



図書委員さんのオススの1冊です📖✨

モチベーションをあげる1冊🔥

『めんどくさいをやめました』 やましたひでこ

「めんどくさいをやめました」は、現代人が抱える「めんどくさい」感情を解消し、もっとシンプルで効率的な生き方を実現するための実践的なヒントが満載の1冊です。この本の見どころは、日常生活の中で無駄を減らし、気持ちよく過ごすための方法が具体的に紹介されているところです。

特に、著者が提案する「小さなステップで変わる」アプローチは、すぐに実践できるシンプルなテクニックが中心で、忙しい現代人でも取り入れやすい内容となっています。この本はあなたの身近な悩みにも当てはまるはずです。



1年のはじめに読みたい1冊📖

『日日是好日』 森下典子

年初に心を整えたいときに寄り添ってくれる本です。人生の学びを綴ったエッセイです。思うようにできないもどかしさ、季節とともに変わる作法、先生の言葉の意味が年月を経て腑に落ちる瞬間——その一つひとつが、日常を生きる私たちの姿と重なります。特別な出来事ではなく、繰り返される「いつもの日」にこそ価値があると教えてくれる、静かで温かな一冊です。



編集 13HR・14HR図書委員

あけましておめでとうございます 🎉📖✨

昨年、2025年はどのような本がたくさん読まれたのでしょうか。。。？

🎀2025年 年間ベストセラーの発表です🏆🎀

1位 大ピンチずかん3 鈴木のりたけ 小学館

「大ピンチずかん」シリーズは、日常に起こる“あるある”なピンチをユーモアたっぷりに紹介し、そのピンチを通じて子どもが自分の失敗や感情を受け入れるきっかけを作る作品として、子どもから大人まで多くの共感を集め、シリーズ累計270万部の大ヒットとなっています。シリーズを重ねるごとに売上を伸ばし、ついにシリーズ3作目で上半期・年間総合第1位を獲得しました。

2位 カフネ 阿部暁子 講談社

現代社会の問題や厳しい現実に関心した人々が、「食」を通じて心を癒し、生きる力を得ていく姿を描いた同作は、読了後に大切な人を抱きしめたいような温かさや癒しをもたらすと話題になり、上半期の総合第3位から、1つ順位を上げました。

3位 改訂版 本当の自由を手に入れる お金の大学 両@リベ大学長 朝日新聞出版

物価高を背景に、自分の働き方やお金との向き合い方を見直す人が増えたことが、同書が継続して支持される理由だと考えられます。

4位 TOEIC L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ TEX加藤 朝日新聞出版

5位 ポケモン生態図鑑 株式会社ポケモンきのしたちひろ 小学館

6位 変な地図 雨穴 双葉社

2025年年間ベストセラー（集計期間：2024.11.20～2025.11.18）日販調べ

参考 本のひきだし <https://hon-hikidashi.jp/news/90604/>



蔵書検索サービス「カーリル」が導入されました！

磐田北高校の蔵書検索がスマホやタブレットで簡単にできます。
書名やキーワードなどで検索できるので便利ですね。

こちらのQRコードを読み込んでみよう！→

